

動作補助手すり ソフトハンド MD-421KS

安全上のご注意

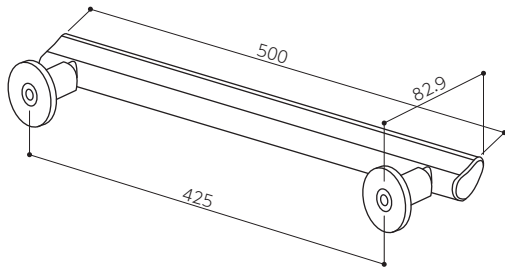
使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。お読みになったあとも、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

用語および記号、絵表記の説明

- 警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡またはケガを負う可能性が想定される内容を示しています。
- 注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。
- 注意** ⚠ 記号は、注意(警告を含む)を促す内容を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は感電)が描かれています。
- 禁止** ⚡ 記号は、禁止の行為(してはいけないこと)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。
- 強制** ● 記号は、行為を強制すること(必ずすること)を告げるものです。図の中や近くに具体的な注意内容が描かれています。

取付方法

【製品寸法】



【取付部品】(別途)

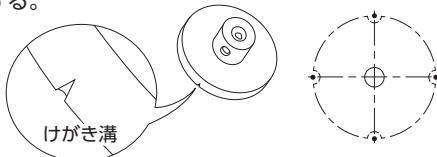


※取付部品はプラスターボード(12.5×2枚)用です。プラスターボード以外に取付ける場合は、適応するアンカー(M8)を準備してください。

【プラスターボード施工例】

① 墨出し・取付用穴あけ

- ・施工位置に手すりを合わせ、壁にベースプレートに4ヶ所あるけがき溝部分に鉛筆等でマーキングする。
- ・4点を下図のように結び、その交点にφ14mmの穴をあけ、メカナットを施工する。

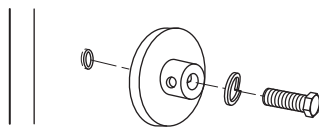


注意

- ❗ **お願い** ・施工用穴位置は±0.5mmとなるよう、あらかじめ壁に穴をあけておいてください。位置ズレ、ガタツキの原因となります。
- ・φ14mmはメカナット用です。施工用のアンカーに応じた穴径は変更してください。

② ベースプレートの固定

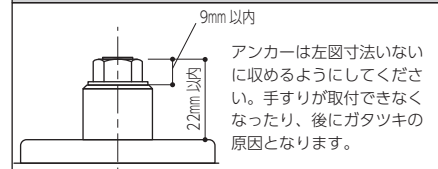
ベースプレートを手すり本体から一旦外し、六角ボルト・ばね座金にて壁に固定する。



注意

- ❗ **必ず実行** ボルトは回らなくなるまで締め付けてください。締め付けが緩いと、手すりのガタツキ・外れの原因となり、ケガをするおそれがあります。(参考締め付トルク：200N/cm)

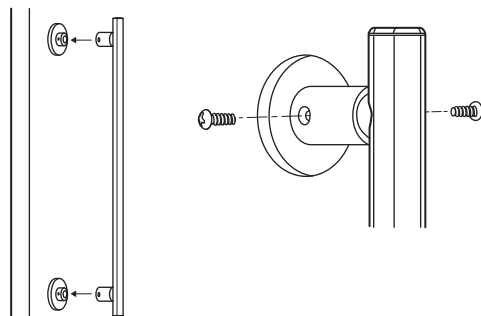
注意



アンカーは左図寸法にないに取めるようにしてください。手すりが取付できなくなったり、後にガタツキの原因となります。

③ 笠木の取付

ベースプレートに手すり本体を差込み、丸皿小ネジにて両サイドを固定する。



- ❗ **必ず実行** 施工後に手すりにガタツキがない事を確認し、最後に汚れ等をきれいに拭き取ってください。

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。また、ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。お読みになったあとも、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

ご利用にあたって

⚠ 警告



禁止

定期的に、ガタツキがないか確認し、ガタツキがある状態で使用しない

手すりの破損や脱落により、ケガをするおそれがあります。



禁止

修理技術者以外の人は、 分解・改造はしない

手すりの破損や脱落により、ケガをするおそれがあります。



禁止

補助手すり以外の用途(ぶら下がったり、上に登ったり、ゆすったり、けったり)に使わない

手が滑る、手すりが外れたりして、ケガをするおそれがあります。



禁止

強い衝撃は与えない

手すりの破損や脱落により、ケガをするおそれがあります。



禁止

必要以上の力を加えない

補助手すりの最大荷重は垂直・水平荷重共588N(60kgf)です。この荷重以下であれば、多少の変形やガタツキが残る場合がありますが、はずれたり、割れたりしない範囲を示します。



必ず実行

ぬれた手や、石けんのついた手で補助手すりを使用するときや、手すりがぬれていたり、石けんがついているときは、十分に注意して使用する

手が滑り、重大な事故につながるおそれがあります。



必ず実行

介助が必要な使用者の場合、介助者は事故が発生しないよう十分注意する

使用者が補助手すりをつかみそこなうなどにより、重大事故につながるおそれがあります。



必ず実行

補助手すり と 壁の間に、手や腕が入り込まないように十分注意して使用する

手や腕を挟むなどにより、重大事故につながるおそれがあります。

⚠ 注意



お願い

定期的な点検をする

いつまでもきれいな状態を保つために、通常は柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどいときは、柔らかい布を中性洗剤の1~2%の水溶液に浸し、よく絞ってから汚れた部分を拭き取ってください。



裸火厳禁

たばこなどの火を近づけない

手すりが焦げたり溶けたりするおそれがあります。



禁止

アルカリ・酸性(弱酸性含む)・塩素系洗剤を使用しない

アルカリ性洗剤や酸性洗剤、塩素系洗剤を使用すると、部品が変色や劣化をすることがあります。

お手入れ方法

通常は柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい場合には、下記の要領でお手入れしてください。

- 洗剤を使用する場合は、柔らかい布を中性洗剤の1~2%の水溶液に浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に水洗いしてください。
- 油・クレヨン等の汚れ異物の付着には、柔らかい布を家庭用洗剤や強力洗剤(柑橘類洗剤)などの1~2%の水溶液に浸し、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に水洗いしてください。
- 洗剤の成分が残らないように拭き取ってください。

推奨洗剤

家庭用洗剤

- ・マイペット(花王)
- ・マジックリン(花王)

強力洗剤

- ・オレンジエース(ダイキョー)
- ・オレンジマン(yuwa)

お問い合わせ先は、こちらまで

ご使用の製品の型式および、不具合の内容をご確認のうえ、ホームページもしくはQRコードへアクセスください。

ナカ工業株式会社

URL <http://www.naka-kogyo.co.jp>

ナカテクノタタル株式会社

URL <http://www.naka-techno.co.jp>



携帯のカメラで左のQRコードを読み取りアクセスしてください。